

令和5年度第1回三郷市上水道運営委員会会議録

開催日時 令和5年4月26日(水) 10時00分～11時30分

開催場所 三郷市水道部別棟会議室

出席委員 (10名)

前田雅久委員	小島正文委員	山室敏治委員
黒川怜委員	恩田誠一委員	吉川淳委員
米たか子委員	谷口末子委員	水野美喜子委員
浅賀和雄委員		

事務局出席者

水道部長	浮田勝之
水道部副部長	木村仁
水道部副部長兼施設課長	大森貴則
業務課長	秋田陽一
施設課長補佐	平野崇
施設課主幹兼工務係長	小宮剛
施設課給水係長	佐々木康裕
施設課施設係長	皆川邦雄
業務課料金係長	馬場弘至
業務課総務係長	成田英雄
業務課総務係主任	中村友哉
業務課総務係主事	若木りこ

委員会次第

1. 開会

2. 議題

- ・三郷市上水道事業の持続可能な運営について

3. 閉会

1. 開会

- ・前田委員長 会議に先立ちまして、本日の議事録署名人を谷口委員と浅賀委員の2名にお願いしたいと思います。

2. 議題

○三郷市上水道事業の持続可能な運営について

- ・前田委員長 本日の議題である、三郷市上水道事業の持続可能な運営について、事務局の説明を求めます。
- ・総務係長 《 資料に基づき説明 》
- ・前田委員長 事務局の説明が終わりました。何か質問や意見等はございますか。
- ・山室委員 2点質問します。1点目です。消防での共同運用も検討が始まり、水道事業についても今後、近隣事業体との共同運営を検討しなければならない状況も想定され、三郷市の水道料金が近隣事業体と比較して、低い水準であると、共同運営を検討する際の支障になってしまうのではないかと懸念していますが、お考えはいかがでしょうか。
2点目です。水道料金は下水道料金と同時に支払っており、水道料金は低い水準ですが、下水道料金を含めた料金水準を近隣事業体と比較することで、適正な料金水準を判断すべきであると考えますが、お考えはいかがでしょうか。
- ・業務課長 1点目の質問について、回答いたします。埼玉県内において、ブロックごとに区域を分け、広域化について現在、検討を進めております。近隣事業体における水道料金体系については、口径別を多く採用しています。本市においても口径別への移行を検討しており、この点につきましては、広域化へ向けての第一歩ではないかと考えております。ただ、今回の本市における水道料金改定につきましては、近隣事業体との料金水準の均衡を目指したのではなく、本市水道事業の経営安定化を目指した料金水準の検討をしております。今後は、将来的な広域化を踏まえて、近隣事業体との料金水準格差を縮小していく検討は必要なことであると考えております。
2点目の質問について、続けて回答いたします。水道事業のために水道料金を下水道事業のために下水道料金を徴収しており、それぞれの事業に必要な料金水準を設定しているところでございます。下水道の場合は、整

備されている地区と整備されていない地区もあり、水道料金と合算しての料金水準比較は難しいものと考えております。

・前田委員長

他にございますか。

・黒川委員

資料3「答申書の記載内容検討」2ページの付帯意見3点目を「市民周知にあたっては、市民や事業者等から料金改定の理解を得るため、具体的に分かりやすい資料により水道事業の現状や料金改定の必要性について、丁寧な説明を行うこと。」に修正してはいかがでしょうか。

・業務課長

本日の審議の中で出た意見等を踏まえまして、今後、答申書案の記載内容を検討していただければと思います。

・前田委員長

他にございますか。

・恩田委員

2点質問します。1点目です。これまでの審議の中で補填財源残高20億円確保を目標としていますが、管路等の老朽化対策や災害対策などの多くの課題に対して、20億円で足りるのでしょうか。

2点目です。ホームページなどインターネット等を活用した市民周知は、具体的にどのような内容で実施するのでしょうか。

・業務課長

1点目の質問について、回答いたします。第3次三郷市水道事業基本計画（改定版）を検討する中で、料金収入1年分に当たる20億円を確保できれば、災害発生時のおいても、安定的な水道事業運営が可能ということで目標額を設定したところでございます。

2点目の質問について、続けて回答いたします。用途別から口径別へ移行したことによる影響や水道事業の現状など、視覚的に分かりやすい内容により市民周知を行ってまいりたいと思います。

・前田委員長

他にございますか。

・黒川委員

資料4「補填財源残高推移」について質問します。令和10年度に平均で20%引き上げる場合、料金引き上げの検討は、令和9年度に行うという理解でよろしいでしょうか。

・業務課長

その通りでございます。

・黒川委員

その場合、資料3の付帯意見「〇年後」に検討は、「3年後」になるのでしょうか。

・総務係長

ただ今頂いた質問について、回答いたします。現在、令和6年4月1日施行を目指して令和5年度に料金改定を検討しております。令和10年度

に料金改定の場合だと、令和9年度に検討することになりますので、4年後に検討となります。

・前田委員長

他にございますか。

・米 委 員

水道料金改定が決定するのはいつ頃でしょうか。

・業 務 課 長

ただ今頂いた質問について、回答いたします。9月定例議会での条例可決を目標に現在、検討を進めているところでございます。条例が可決されましたら、速やかに市民周知を行います。

・前田委員長

資料5－1「浴場営業近隣料金比較」及び資料5－2「用途別水道料金比較」の浴場営業に関する資料の内容について、皆様のご意見をいただければと思います。

・黒 川 委 員

物価統制令が適用される昔ながらの銭湯は、三郷市内には無いという理解でよろしいでしょうか。あるのであれば、激変緩和を検討する必要があると思います。

・吉 川 委 員

浴場営業が一般家庭より低い水準で料金が設定されている理由を教えてください。

・谷 口 委 員

浴場営業の料金水準がこれほど低いことを知りませんでした。ただ、浴場営業以外の用途も含めて、料金引き上げ自体は仕方のないことだと思います。

・水 野 委 員

浴場営業については、料金水準を一度に大幅に引き上げるのではなく、段階的に引き上げるほうが良いのではないかと思います。

・業 務 課 長

物価統制令が適用される昔ながらの銭湯は市内に1か所ありますが、現在休業中でございます。物価統制令が適用され自由な料金設定ができないことから、浴場営業については、料金水準を低く設定しておりました。

・山 室 委 員

休業中の銭湯について、経営を再開した場合、水道料金の引き上げは経営への影響が大きいため、直接確認したほうが良いのではないのでしょうか。

・業 務 課 長

ご指摘のとおり、今後の意向を確認すべきであると思います。他の事業体では浴場の用途を廃止している事業体も増えてきていることから、その現状も踏まえまして、今回の料金改定では、浴場営業の用途廃止を検討したところでございます。

・前田委員長

資料4について、この資料を参考に何年後に水道料金水準の再検討が必

要か、皆様のご意見をいただければと思います。

- ・米 委 員 市民生活への影響等を考えると、次回引き上げはできる限り先のほうが良いのではと思います。
- ・浅 賀 委 員 20億円の補填財源残高確保達成時期は、できる限り早いほうが良いと思います。
- ・山 室 委 員 将来的な水道事業の広域化も想定されますので、次回改定時期は広域化の検討状況を見極めるためにも、できる限り先のほうが良いと思います。
- ・黒 川 委 員 3年後に見直しが妥当だと考えます。
- ・恩 田 委 員 早期に補填財源残高が20億円に達するほうが良いと思います。
- ・吉 川 委 員 短い期間での引き上げは物価高の現状もあり影響が大きいため、3年後に見直しが妥当だと思います。
- ・小島副委員長 一会計年度の事業費相当額としての補填財源残高20億円確保は、あくまで目安であります。令和8年度に再度引き上げるパターンでは、令和12年度に20億円を上回ることとなります。現在、電気代の高騰も以前よりは落ち着いてきており、また、あくまでも20億円は目安でありますので、社会情勢等を見極めたうえで、3年後に再検討するのが妥当なのではと思います。
- ・業 務 課 長 将来的に20億円確保できればよく、令和12年度達成に固執するものではございません。現在の物価上昇など社会情勢に応じて検討していくべきことだと考えております。補填財源残高の上昇が緩やかであったとしても、今後増加していくのであれば良いと考えております。
- ・前 田 委 員 長 他にございますか。
- ・黒 川 委 員 資料3の2ページの付帯意見5点目について、料金改定時期なのか検討時期なのか不明確な文となっていますので、「水道料金改定後は、三郷市水道事業基本計画の見直し内容や社会情勢等を踏まえて、料金改定後の経営状況の検証と適正な水道料金水準の検討について、〇年後を目安に行うこと。」に修正してはいかがでしょうか。
- ・業 務 課 長 料金改定前に実施する検討時期を明記すべきと考えますので、検討時期を明確にするようにしていただければと思います。
- ・前 田 委 員 長 皆様の意見や事務局の考えを踏まえまして、再検討時期の年数を決めた

いと思います。意見を総括し、3年後に再度検討を行うということでしょう。

《 異議なしの声あり 》

・前田委員長

異議なしとのことですので、年数は3年後にしたいと思います。また答申書の記載内容については、今後事務局と調整をさせていただければと思います。

・前田委員長

その他のことで何かございますか。

・恩田委員

今回の水道料金改定後に再度料金改定した場合、どの程度料金が上がるのでしょうか。

・業務課長

基本料金を引き上げるのか従量料金を引き上げるのかによって変わりますので、具体的な数字をお示しすることはできませんが、三郷市全体で平均改定率相当分の料金が引き上がることになります。

・前田委員長

他にございますか。

ないようですので、これをもちまして議事等を終了させていただきます。委員の皆様にはご協力ありがとうございました。進行を事務局にお返しします。

3. 閉会

署名委員

青賀 永雄

署名委員

谷口 末子